パスター大倉の牧師室から

お知らせ

水谷潔という牧師が書いた「悪魔の格言」(いのちのこことば社)という本を読んでいます。怪しい本のように思われますが、この本は悪魔が喜び、大切にしていることを知ることにより、何が私達を神様から遠ざけているのかということに気がつかせてくれます。

悪魔は言います「スーパーやコンビニのお客のように、人々が牧師や教会を選んでいるのを見ると、日本支部の未来は明るいな」(日本支部とは言うまでもなく、世界中に支店をもっている悪魔の日本支部のこと。そこで日夜、彼らは日本人を惑わし、破滅へと誘っています)。

悪魔が言っていることはこういうことです。私達は今、消費社会の中にどっぷりと浸かって生きています。こうなりますとクリスチャンはその本来のアイデンティティーである「神の子」であるとか「キリストの体の一器官」であるということを忘れて、「消費者としての自分」となりがちだと水谷先生は言います。自分が消費者なら牧師は自分に慰めや励ましを与える心理的サービス業の社員で、教会は何でも屋のごときサービス業社なのです。

そうすると自らを消費者であると思っている人達は牧師のパフォーマンスや教会のサービスとエンターテイメントのクオリティーを基準に、その教会がどれだけの顧客満足度を提供してくれるかということで教会を取捨選択することになるということです。このように考えますと、このことは何も日本だけのことではなくて、ウインドーショッピングしながら教会巡りができる米国のクリスチャンが一番、陥りやすいことです。

こうなりますと教会もこのことを意識して、顧客のニーズに併合してどのように顧客を満足させることができるのかという市場原理で運営されることになり、そうなりますと言うまでもなく聖書がいうところの教会の在り方から完全に逸脱していくことになります。はたして悪魔はどんどん聖書の真理からかけ離れていく教会をながめ、祝杯をあげているに違いありません。

ちょうど今、私達は使徒行伝より「こうして教会は」というシリーズを通し、教会のあるべき姿を毎週、みております。願わくばSDJCCの全ての方達がこのことにおいて、しっかりと聖書が示している教会とクリスチャンの姿を明確にし、立つべきところに固く立つことができますように祈り、願います。

『一同はひたすら、使徒たちの教えを守り、信徒の交わりをなし、共にパンを割き、祈りをしていた』

(使徒行伝2章42節)

■1月17日から21日までウインタービジョンがもたれ、9名のユースが参加し、各地から集まってきた同年代の仲間たちと良き時をもちました。

■2月8日にもたれた90周年記念祝会も翌9日にもたれた記念礼拝も祝福のうちに終わりました。両日合わせて、子供を含め、延べ400名以上の方達が集い、SDJCCに神様がなされた御わざをほめたたえ、新しい時代に向けて歩み始めました。礼拝堂玄関に教会の歴史と写真が記されたボードが掲示されていますのでご覧ください。この記念日のために皆さんのお祈りとおはたらきをありがとうございます。

■2月10日から13日まで教団牧師リトリートが北加のマウントハーモンでもたれ、本多牧師、大倉牧師が参加し、大倉牧師はその後のシェパード委員会の一部に出席しました。

■2月22日(土)、午後1時より井上純一兄のライフ・セレブレーションを当教会でもちます。智子姉、またご家族の上に主イエス・キリストにあるお慰めと平安をお祈りください。

■2月23日(日)から3月29(日)まで、ゴスペルフラの練習がもたれます。この度は“Greater Than All Things”という曲を練習し4月14日のイースターピクニックで踊る予定です。詳細はスコット姉まで。

■3月1日(日)、フラミニストリーのためのファンドレイズランチが予定されていましたが、通常のカレーランチに変更となりました。またその時に修養会のバスのためにラブオフリングを募ります。皆さんのサポートをよろしくお祈りします。

■3月8日(日)に夏時間が始まります。時間を変えないと礼拝をミスすることになります。

■大倉牧師夫妻は日本ホーリネス教団の年会でもたれる大倉君江師の記念会に出席するために3月16日(月)から21日(土)まで訪日します。このためにその週の水曜集会、木曜集会はおやすみとなります。

■4月5日(日)に毎年恒例のイースターピクニックとエッグハントがもたれる予定です。詳細はまたお知らせします。

■4月12日(日)のイースターに洗礼式を予定しています。洗礼、入会をお考えの方は執事、牧師までおたずねください。喜んで備えさせていただきます。

■今年の第80回夏期修養会は6月30日(火)から7月3日(金)までニュージャージー日本語キリスト教会の牧師であられる錦織学先生をお招きして「輝いて生きる」(ピリピ2章15節-16節)というテーマのもとサンタバーバラ、ウエストモント大学でもたれます。申込が始まっています。バスの乗車を希望される方はサインアップシートにお名前をお書きください。

■コロナウイルス、また通年のフルーが流行しています。体調が思わしくない時はご無理なさいませぬように。皆さんが守られますようにお祈りします。

■旅行や健康上の理由で礼拝に来れない場合、世界中どこからでもライブ礼拝(録画されますので後で見ることができます)や諸々の配布物を見ることができます。教会ウェブサイトの日本語ページをごらんください。日曜の礼拝メッセージはポッドキャストでスマートフォンにダウンロードしていつでも、どこでも聞くことができます。 <https://www.sdjcc.net/>